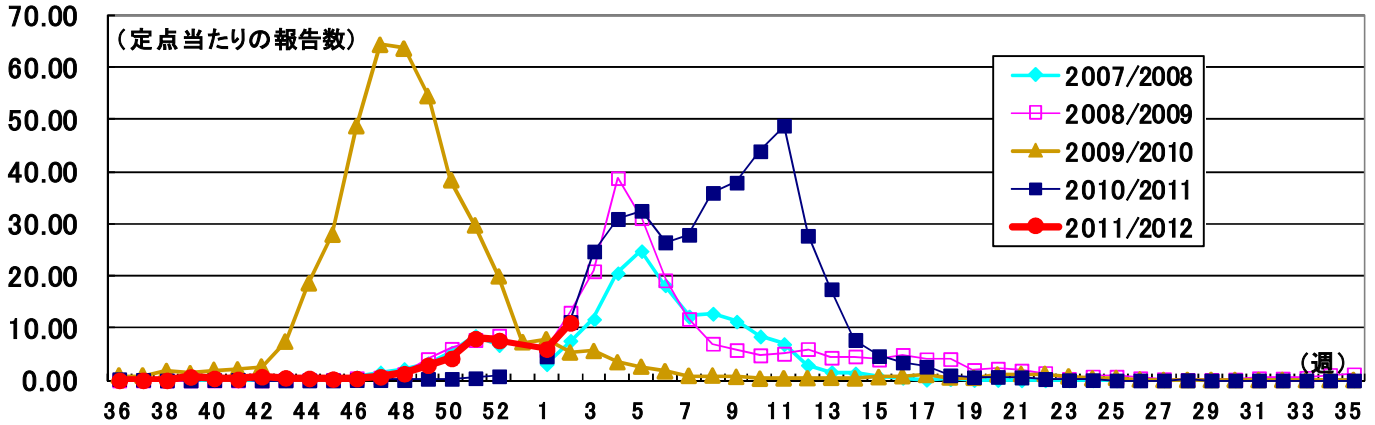


インフルエンザの流行状況

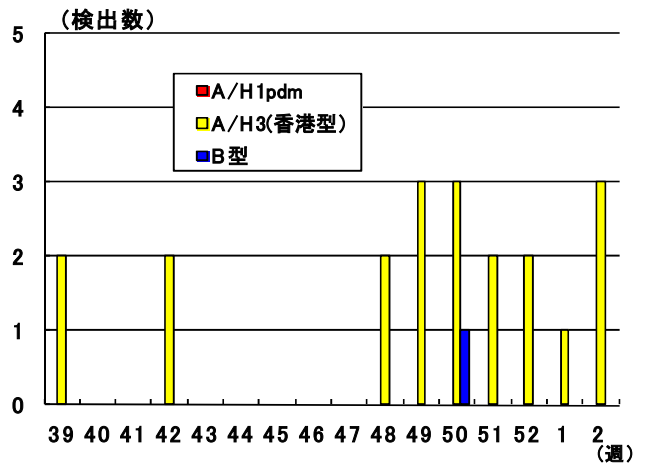
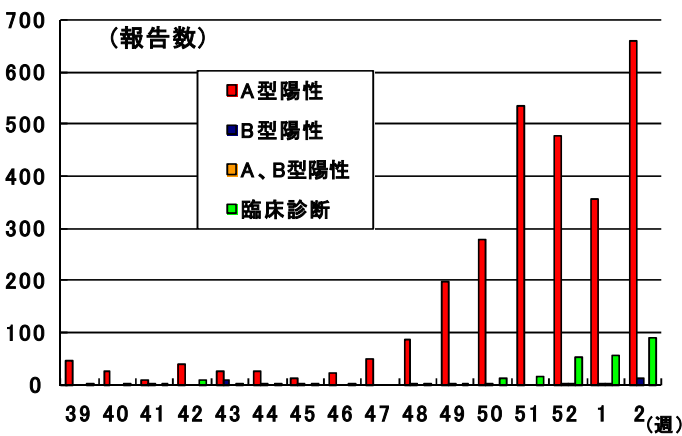
※山口県のインフルエンザの定点あたりの報告数は第2週(1/9～1/15)に定点あたり10.0 を上回り注意報レベルとなりました。

1. 流行状況

各シーズンの発生動向をグラフにしたものです。2011/2012 シーズンの定点あたりの報告数は 2011 年第 48 週 (11/28～12/4) に流行開始の目安となる 1.0 を上回りました。その後ゆるやかに増加し今週 11.03 となり注意報レベルの 10.0 を上回りました。今後本格的に流行する時期になりますので注意が必要です。



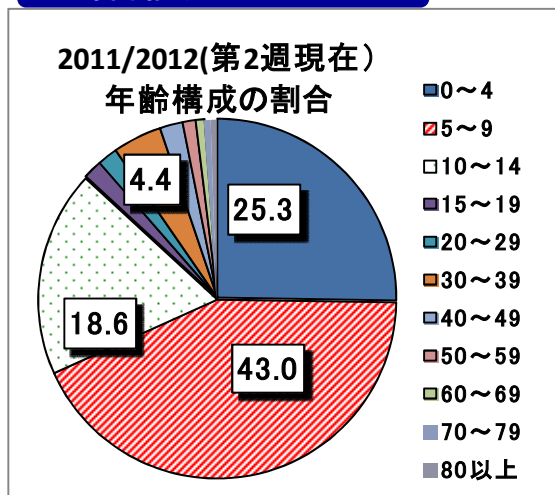
2. 検査結果



医療機関からの迅速検査結果の報告数を示したものです。A型陽性が主に報告されています。

当所の検査結果を示したものです。主に A/H3 (香港型) が検出されています。

3. 年齢構成



今シーズン(第 2 週現在)の年齢構成を示したものです。5～9 歳からの報告が最も多く全体の 4 割以上を占めています。続いて 0～4 歳、10～14 歳が多い状況です。

山口県環境保健センター保健科学部
〒753-0821 山口市葵 2 丁目 5-67
TEL (083)922-7630 FAX (083)922-7632